

# 残しておきたい 狭山の風景。 92



題字・童絵・文/池原昭治氏

## 広瀬の斜子織 ななこおり

「ひとりきな ふたりきな さんにんきたなら よって  
きな いつきてみても ななこの帯を ヤの字にしめて」  
と広瀬あたりに伝わるわらべ唄があります。

「ななこ」とは平織の絹織物の一つで、折り目が細かく斜めに並ぶことから斜子と言われ、折り目が魚卵を並べたようにも見えることから「魚子」とも書いたそうです。

子どもの守り本尊「鬼子母神」を祀る信立寺(水富地区)の参道あたりは、わらべ唄が似合う風景です。



### 編集後記

今月のハロー仲間たちで取材をした「昭女時代舞踊団」さん。人を元気にさせることが活動の原動力となっている、素敵な方々でした。皆さんのサークルも、ぜひ紹介をさせてくださいね。①

取材で茶道を体験しました。お抹茶と一緒にいただいたお菓子は、岩手県から取り寄せたこだわりのお菓子だそうです。紅葉をイメージした色合いに秋を感じました。②

「子どもフェスタ」は好天に恵まれ、多くの親子連れでにぎわいました。元気に遊ぶ子ども達と優しく見守る親御さん。撮影しながら30年ほど前の自分と重なり、懐かしく思いました。③



## 里芋スープ



今月の食材



里芋

### 材料・4人分

- 里芋500g (5~10個) ●粒コーン缶詰1/2カップ
- 万能ネギ1/2束 ●鶏ガラスープ3カップ ●牛乳1カップ
- バター 10g ●塩・こしょう少々

### 作り方

- ①里芋は皮をむき、1cm幅に切る
- ②鍋に鶏ガラスープと①を入れ、中火で煮る
- ③里芋に竹串がスッと通るくらいまで煮たら、火を止めマッシャーで里芋をつぶす
- ④コーンと牛乳、バターを②に加え、塩・こしょうをして弱火で火を通す
- ⑤万能ネギを小口切りにし、④に加えてしっかり混ぜる

※狭山市産の里芋を使用しました。里芋は、慢性疲労改善の効果があるとされています。

広報さやまへのご意見・ご感想は  
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380  
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111  
FAX 04-2953-1117

公式  
ホームページ



公式  
フェイスブック



公式  
ツイッター



公式LINE@  
ID:@citysayama

